

株式会社エムクライム SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年11月1日

株式会社エムクライム
代表取締役 森本 光則

◆経営方針

お客様には感動を、社員は倫理観を忘れず成長し、100年企業を目指します。

◆目指す姿

- 1.『人が好き』をモットーに、最強のチームによるNo.1の商品を提案し続けます。
- 2.社員、お客様一人ひとりが主役になれる会社を作ります。
- 3.地域の発展と共に社員とその家族の幸せを実現します。

SDGsの達成に向けた取り組み

労働時間の是正

過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけてさまざまな取り組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。

<具体的な取り組み>

方針・社内規程の見直し(サービス残業の禁止、残業代の適切な支払、法定年次有給休暇の確実な取得) / 超過労働時間の削減 / ノー残業デー・有給取得推進日の設置

— 関連ゴール —



環境配慮型サービス・製品の提供

持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

<具体的な取り組み>

廃棄製品を回収し、原材料として再利用 / 製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定

— 関連ゴール —



地域貢献・社会地域活動の情報発信推進

地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRします。

<具体的な取り組み>

地域イベントの開催 / 外部活動団体への寄付 / 地域の新聞・広告媒体・SNS等で情報発信

— 関連ゴール —



多様な人材活用

性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

<具体的な取り組み>

社内の規定・方針の見直し(性別や障害、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の禁止等) / 社内教育を通じた周知 / 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

